

研究課題名	SLE 合併間質性肺炎に関する多施設共同後ろ向き調査研究
研究責任者	須田隆文
研究機関名	浜松医科大学 内科学第2講座 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
研究目的と意義	全身性エリテマトーデス(SLE)に合併した胸郭内病変、特に間質性肺炎において臨床情報、検査成績、CT画像、肺病理組織を元に、各専門領域の医師による詳細な総合診断を行い、各病型の割合および予後との関連を明らかにする。 この病型分類と予後との関連を比較検討することにより、今後の治療方針決定に役立つ新たな知見を得ることが可能になるとと思われる。
研究期間	西暦 2016 年 10 月 (倫理委員会承認後) ~ 2019 年 9 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： SLE 合併胸郭内病変を有する症例</p> <p>●研究に使用する試料： (1)症状や病歴 (2)血液検査成績 (3)肺機能検査 (4)胸部 CT 画像 (5)治療反応性や生命予後 (6)肺生検組織あるいは肺剖検組織(実施症例のみ)</p> <p>●研究方法 1980 年 1 月から 2016 年 9 月までに当院および研究協力施設で診断した SLE 合併胸郭病変を有する症例を対象に多施設共同の後ろ向き研究を行う。臨床情報、検査成績、画像所見、病理組織所見を集積および解析し、予後や治療反応性との関連を検討する。通常診療で実施された過去の検査や治療に対する後ろ向き研究であり、新たな有害事象や患者さん負担の費用は生じない。</p>
問い合わせ先	〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター 杉本親寿 TEL 072-252-3021

医学系研究に関する情報公開文書